

新温泉町におけるラジオ受信感度向上並びに ワンセグ2に関する意見書

私たちの町、新温泉町ではNHKラジオはじめ民間ラジオ放送は雑音が多く、聞き取ることが極めて困難な状況にあります。

約10年前、多くの町民からの要望で、町当局がNHK神戸放送局に働きかけ、詳しい実態調査を行っていただきました。その結果、他地区に比べ電波の状況が格段に悪いことが確認され、改善が必要との結論が出されております。

その後、難聴解消に向けNHK神戸放送局によってラジオ中継局の最適設置場所などの調査・検討を行っていただきました。しかし、設置場所の選定に当り、問題点もあり、未だに結論が出されないまま今日に至っております。

平成23年3月11日には東日本大震災が発生し、防災情報の提供にラジオはなくてはならない存在であることが、あらためて認識されました。

防災情報など、重要な情報の提供は、NHKはもとより国の責務でもあります。ラジオ受信感度改善に向け、主体的かつ積極的取り組みを早急に実施されることを強く要望します。

同時に、電波過疎からの脱却をめざし、都会と同じようにワンセグ2が視聴できるよう早期の整備を強く要望します。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

平成25年6月17日

総務大臣 新藤 義孝 様
国土交通大臣 太田 昭宏 様

兵庫県美方郡新温泉町議会議長 小林 俊之

新温泉町におけるラジオ受信感度向上並びに ワンセグ2に関する要望決議

私たちの町、新温泉町ではNHKラジオはじめ民間ラジオ放送は雑音が多く、聞き取ることが極めて困難な状況にある。

約10年前、多くの町民からの要望で、町当局がNHK神戸放送局に働きかけ、詳しい実態調査が行われた。その結果、他地区に比べ電波の状況が格段に悪いことが確認され、改善が必要との結論が出されている。

その後、難聴解消に向けNHK神戸放送局によって、ラジオ中継局の最適設置場所などの調査・検討がされたものの、結論が出ないまま今日に至っている。

貴協会のHPに「公共放送とは営利を目的とせず、国家の統制からも自立して、公共の福祉のために行う放送であり、NHKは、政府から独立して受信料によって運営され、公共の福祉と文化の向上に寄与することを目的に設立された公共放送事業体であり、今後とも公共放送としての責任と自覚を持って、その役割を果たしていきます。」とある。

設置候補地の選定についても、公共放送事業体の責務として、NHKが積極的に、主体となって取り組むべきである。

また、平成23年3月11日には東日本大震災が発生し、防災情報の提供にラジオはなくてはならない存在であることが、あらためて認識された。

防災情報などの情報提供は、NHKの最も重要な仕事である。

公共放送の立場を再認識され、ラジオ受信感度改善に向けた主体的かつ積極的取り組みを早急に実施されることを強く要望する。

同時に、電波過疎からの脱却をめざし、都会と同じようにワンセグ2が視聴できるよう早期の整備を強く要望する。

以上、決議する。

平成25年6月17日

NHK神戸放送局 局長 長崎 泰裕 様

兵庫県美方郡新温泉町議会